

## その他

### 国際センター サマースクール「徳島であおう」

#### 目的

本サマースクールは、(1) 海外の大学から参加する学生が、将来本学で交換留学生や正規外国人留学生として学んでもらうこと、(2) 徳島大学での学習・研究、ならびに徳島の文化について理解してもらうこと、また (3) 日本人と他国からの参加学生がお互いに出会い知り合うことで、今後の国際化に向けた自らへの振り返りを促すことを目的として実施した。

#### 実施概要

期 間：2018年8月6日（月）～8月13日（月） ※8月12日（日）に修了式を行った。

参加人数：82名（海外参加者：34名、日本人学生・本学留学生・地域住民：48名）

国	参加人数	大学
中国	17名	大連理工大学 17名（引率1名を含む）
フィリピン	7名	セントポール大学フィリピン
ポルトガル	1名	レイリア工科学院
ベトナム	6名	ハノイ土木大学
インドネシア	8名	ハヌトゥアー大学
計	39名	5校

#### 日程

1日目：8月6日（月）		
15:00-	徳島駅集合&ホテルオリエンテーション	
2日目：8月7日（火）		
10:00-11:00	開講式、オリエンテーション	共用室 302、303
11:00-14:00	日本人学生と交流、昼食、キャンパスツアー	常三島キャンパス
14:00-15:00	日本文化講義～徳島と遍路	共用室 302、303
15:00-16:00	日本文化体験～邦楽～	共用室 302、303
16:00-17:30	ディスカッション・振り返り	共用室 302、303
18:00-20:00	合同交流会	阿波観光ホテル
3日目：8月8日（水）		
9:00-11:00	徳島ビジネス学習	大塚製薬（オロナミンC・ポカリスエット工場、能力開発研究所）
11:00-12:00	昼食	大塚製薬内食堂
12:00-17:00	徳島文化体験 藍染体験など	藍の館・霊山寺・渦の道
4日目：8月9日（木）		
9:00-11:30	徳島文化体験（街散策・城東高校生と）	鷲の門・ひょうたん島クルーズ・徳島城公園
5日目：8月10日（金）		
10:00-12:15	徳島文化体験（茶道・書道 地域サポーターと）	日亜会館・しんくら会館
14:00-	研究室訪問	
6日目：8月11日（土）		
8:00-17:00	日本文化見学・体験旅行 丸亀城 見学 中野うどん学校 うどん作り体験・昼食	丸亀城・中野うどん学校
7日目：8月12日（日）		
10:00-10:15	阿波踊り講座	共用室 302、303
10:30-12:00	サマースクール全体の振り返りワークショップ	共用室 302、303
12:00-13:00	グループごとのプレゼンテーション・修了式	共用室 301

13:00-14:00	茶話会	共用室 302、303
14:00-20:00	阿波踊り見学	
8日目：8月13日（月）		
10:00-	ホテルチェックアウト・解散	神戸



オリエンテーション



開講式



合同交流会



研究室訪問



研究室訪問



町散策



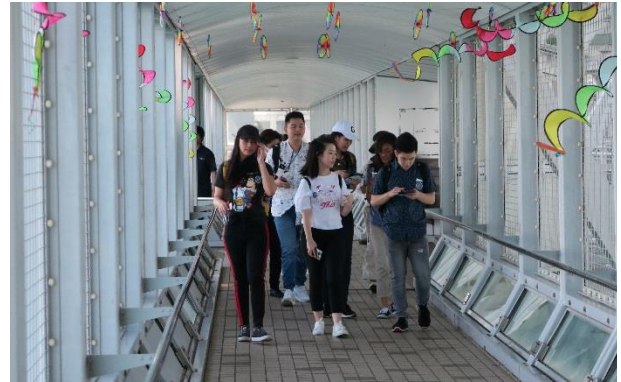
徳島文化講義



企業見学（大塚製薬）



鳴門大橋



渦の道見学



日本文化体験学習（邦楽）



日本文化体験学習（茶道）



藍染め体験



霊山寺参拝



徳島城公園



ひょうたん島クルーズ



日本文化体験学習(書道)



中野うどん学校



丸亀城



茶話会



振り返り



閉講式

## 地域貢献

地域連携戦略室及び地域創生センターとの協力のもと、様々な地域の国際化を図る取り組みを行っている。

### 地域貢献（多文化交流・地域共生）事業のポイント

- 異なる文化を持った人を受け入れ、共生を目指す地域社会を創造する  
～お互いの共生・協労への理解～
- 地域に住む住民としての外国人と日本人の関係を作る  
～出会いの場と共存を考える活動の提供～
- 徳島という地域で独自の共生を住民で考える  
～将来の共生の担い手に学習課題としての提示～

### 1. 事業の目的と経過

少子・高齢化といった社会情勢に応じて、2018年12月には「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律」が成立し、今後は徳島県にも外国人労働者が急激に増加する可能性がある。その際、互いに地域住民として共生・協労への理解を図る地域社会（コミュニティ）作りが重要な問題となる。「地域に開かれた大学」として、国際センターでは地域に根ざした異文化理解を進める取り組みを行っている。国際センターが中心となって①外国人留学生・在住外国人②日本人学生と教職員、そして③地域、の人と人とを結ぶ様々な活動を計画・実施している。

### 2. 地域サポーター制度

国際センターには、本学外国人留学生を支援する徳島住民からなる「地域サポーター」がある。国際センターが実施する日本語教育には①集中講習型の日本語研修コース、②外国人留学生・研究者・研究生とその家族対象の全学日本語コースがあり、各クラスの要請に応じて地域サポーターが授業や日本文化体験イベントに参加している。これ以外にもサマースクールをはじめ、センターで行われる事業の支援へと活動を広げている。2018年度の活動内容は以下の通り。

月日	内容	地域サポーター人数
6月23日	グローバルきもの教室（外国人留学生対象）運営サポート	13名
8月10日	国際センターサマープログラム「徳島であおう」2018「茶道・書道体験」	8名
12月11日	国際交流サロン 留学生と書を楽しもう！	3名
2月12日	徳島・香川スタディツアー（外国人留学生対象）サポート	1名
2月19日	日本語研修コース修了式	10名

### 3. 地域の学校との連携・支援

徳島地域の初等・中等教育機関との連携事業や国際理解教育・英語教育の支援を行っている。本学外国人留学生と地域の小・中・高校生との交流が、地域に住む児童・生徒にとっては多文化を学ぶ機会となり、同時に外国人留学生は日本文化を体験的に学ぶ機会となっている。

また、大学の地域への開放と地域社会の向上発展に貢献するという理念に基づいた高校との連携活動の一環として、国際センターの教員が高校に出向き、国際交流や異文化理解に関する講義等を行った。



月日	出張先	用務
6月29日	鴨島小学校	外国人留学生（6名）引率
7月12日	城東高校	「課題研究」指導
11月9日	鴨島小学校	外国人留学生（3名）引率
11月10日	新町小学校	外国人留学生（11名）引率
11月13日	福島小学校	外国人留学生（11名）引率
11月22日	城東高校	「課題研究」指導
12月7日	鴨島小学校	外国人留学生（9名）引率

#### 4. トビタテ留学！JAPAN「地域人材コース」支援

地域人材コース「徳島県地域グローバル人材育成事業」第4期生として本学学生2名が採択された。本事業は海外留学と地域企業等でのインターンシップを組み合わせたプログラムを通じて、地域活性化に貢献し、地域に定着する意欲のあるグローバル（グローバル）人材の育成を目的としている。国際センター・国際課では、申請希望者への情報提供や勉強会の開催など申請にかかる支援から、採択者への事務手続き支援、相談対応など留学前後の支援を行っている。

#### 5. 英語ガイド講座「徳島の今と昔」

6月29日・7月11日・7月27日の3日間、城東高校の生徒を対象とし、英語ガイド講座を開催した。本講座は、国際センター主催サマープログラムの活動の1つである「徳島文化体験」で、城東高校生に参加者を英語でガイドをしてもらうための事前授業として実施した。ガイド講座は3回に分けて開催し、どんな質問をして話を始めるのか、徳島の町をどのように紹介するのかをワークショップ形式で学んだ。口座には約20人の生徒が参加し、紹介する項目や質問への対応について学んだ。8月の徳島文化体験では、高校生が留学生と一緒に徳島城博物館などを回りながら、英語で徳島の文化や歴史を紹介した。

#### 6. 今後に向けて

今後も常三島キャンパスを本拠地とし、学内と地域を結ぶ様々な活動を通して、新たな多文化共生を目標とし、地域の国際化及びグローバル化を実行に移す人材育成にも貢献する次第である。